

まゆみ

第68号
令和8年7月1日



「砲台山からのパノラマ」
撮影者：谷本 正行会員

「地域貢献へのプライドを
もって一致団結」

会員募集中!!

〈発行〉(公社)江田島市シルバー人材センター
江田島市江田島町中央1-15-15 江田島市シルバーワークプラザ TEL(0823)42-5211/FAX(0823)42-5051
大柿支所 江田島市大柿町大原1118-2 TEL/FAX(0823)57-3191
<http://etajima-sc.com/>

令和8年度

定時総会

令和8年度定時総会が5月29日（金）午後1時30分から、小用交流プラザ3階 集会室で開催されました。
大濱清副市長・上松英邦市議会議長・山田浩之福祉保健部長にご臨席をいただきました。



令和8年度 定時総会の議事・報告

- 第一号報告 令和7年度収支補正予算の件
- 第一号議案 令和7年度事業報告及び令和7年度決算の承認並びに監査報告の件
- 第二号議案 理事長に対する権限委任の承認の件
- 第二号報告 令和8年度事業計画の件
- 第三号報告 令和8年度収支予算並びに令和8年度資金調達及び設備投資の見込みの件

理事長あいさつ



理事長
わたなべ たかひさ
渡辺 高久

定時総会の開会に当たり一言ご挨拶申し上げます。

令和8年度の定時総会のご案内をいたしましたところ、会員の皆様には、大変お忙しい中、ご出席をいただき、このように盛大に開催できまことを感謝申し上げますとともに、お礼を申し上げます。

また、本日は、大濱江田島市副市長様・上松江田島市議会議長様・山田福祉保健部長様におかれましては、公務ご多用のおり、我々の為にご臨席を賜り、厚くお礼を申し上げます。加えて、平素から当シルバー人材センターへお寄せいただいております、ご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。

さて、昨年度の事業状況を振り返りますと、全国シルバー人材センター事業協会におきまして、令和7年度から令和12年度の6年間で「純増会員10万人増」が目標となり、当シルバー人材センターとしても、「会員純増34人」を目標として、高齢者が今まで培った技能や経験を活かし、新たな就業先で働くことの喜びと健康保持を通じて、元気な地域社会を築くことを目指しております。加えて、政府の人口減少に伴う定

年雇用の延長、業務の省力化、高齢者の就業環境整備が叫ばれている。今、シルバー人材センターが担うべき役割は更に重要さを増し、新たな会員拡大及び就業開拓への変革を目指していこうとしています。

次に、業務を展開するにあたりましては、財政的及び事務の複雑化に対応するためのデジタル化推進の必要性、それらに伴う財政負担・事務負担が大きくなってきております。また、公益法人制度の改正に伴う対応など、シルバー人材センターの組織運営に大きな転換が求められております。

時代のニーズに即した、シルバー人材センターの事業運営を実施することはもちろん、会員の高齢化に対する安全教育・安全就業等についても万全を期す必要があります。

過疎・高齢化する地域において、我々シルバー人材センターの存在意義は大変重要であり、市民の皆様及び関係機関からの一層の信頼と信用を得る必要があります。

豊かな経験を活かし、地域社会に貢献するシルバー人材センターを会員の皆様と共に役職員が丸となつて目指してまいりますので、今後とも一層のご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、本日提案しております各議案の審議がスムーズにいきますよう、ご協力をお願いいたしますとともに、会員皆様のご健勝とご活躍・ご発展を祈念いたしまして、総会の開催にあたってのご挨拶といたします。



江田島市長
どてさんせい
土手 三生

市長あいさつ

本日ここに、江田島市シルバー人材センター定時総会がこのように多くの皆様の御参集の下、盛大に開催されますこと、心よりお喜び申し上げます。

渡辺理事長をはじめ、会員の皆様方には、シルバー人材センターの基本理念であります、「自主」「自立」「共働」「共助」の下、日頃から、高齢者の皆様の生きがいづくりと福祉の増進に、多大な御貢献をいただいておりますこと、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者の方が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

本市の状況を見ましても、令和8年5月1日現在の本市の人口は、1万9,924人で、2万人を下回っている状況です。また、高齢化率は、45・6%となっており、人口減

少、高齢化が一層進展しております。

私は、市長として、「健康で安心して暮らせるまちづくり」を市政運営の重点テーマの一つとして取り組んでおります。

住民の約半数を占める高齢者の皆様が、いつまでも健康で安心して暮らせるまちづくりを、江田島市シルバー人材センターの皆様をはじめ、関係する方々と共に手を携えながら進めてまいりたいと存じます。

会員の皆様方には、今後とも、高齢者の皆様の就業機会の提供を通じて、地域社会への参加活動の推進や健康で生きがいのある生活の実現に寄与いただきますとともに、長年培われてこられました知識と経験、熟練された技能に基づく活動により、市民の皆様の生活を支える担い手としてお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

市といたしましても、生涯を健康で、生きがいを持って過ごせる、住みよい長寿社会の実現のために、できる限りの協力と支援をさせていただき所存でございます。

結びに、江田島市シルバー人材センターの益々の御隆盛と、本日、御参会の皆様の御健勝、更なる御活躍を心から祈念いたしまして、皆様方への感謝と、お祝いの御挨拶とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。



江田島市議会議長
うえまつ ひでくに
上松 英邦

議長あいさつ

皆さん、こんにちは。

ただいまご紹介いただきました江田島市議会議長の上松でございます。

江田島市シルバー人材センター令和8年度定時総会の開催、誠にありがとうございます。

さて、シルバー人材センターにおかれましては、高齢者が長年培った経験や能力を生かし社会に貢献する機会を提供する団体として、精力的に活動しておられます。

その多大なるご尽力に心より感謝申し上げますとともに、豊富な知識や技能を発揮し、様々な分野で活躍されている会員の皆様に対し、深く敬意を表します。

昨今、定年後の働き方の変化などに伴い全国的にもシルバー人材センターの会員減少が懸念されております。

しかしながら、その活動を必要とする市民は多く、高齢者の皆様の活躍の場として今後も重要な役割を担っていくものと考えております。

議会といたしましても、高齢者の

皆様が、これからもいきいきと笑顔で活動していただける環境づくりに引き続き全力で取り組んでまいります。

結びに、江田島市シルバー人材センターのますますのご発展と本日ご参会の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます、お祝いの挨拶といたします。

令和8年度

役員名簿

理事長	渡辺 高久
副理事長	堀 和利
常務理事	志 茂典
理事	山 崎 哲男
理事	平 本 行寛
理事	田 尾 賢二
理事	大 下 郁美
理事	佐 藤 克志
理事	花 尾 祐淳
理事	原 田 祐二
理事	香 川 裕子
理事	川 霜 博道
理事	宇 根 民子
理事	住 田 直記
理事	佐 山 小百合
外部理事	竹 本 益美
監 事	土 手 光洋
外部監事	川 尻 博文

(令和9年5月総会の日まで)

剪定体験講習会

座学講師・剪定班班長

花尾 はなお

淳 あつし



3月25日にわくわくセンターでシルバー会員と一般市民合わせて11名が参加し、剪定体験講習会が開催されました。昨年までは外部から講師を招いて主に「松」を対象に剪定講習会が開催されてきました。しかし、松の剪定は講習会に出たくらいでは技術の習得が困難で、そもそも自宅に松がない家庭が多いということから、身近な庭木を対象にわかりやすく体験できる講習会を開催して欲しいという声がありました。

その声を受けて今年から、一般的な庭木を対象として、午前中は映像を使って分かりやすい座学、午後からは実際に庭木を使った剪定の体験会の講師を依頼されました。しかし、講習会当日は雨にたたられ、残念ながら午後の剪定体験会は中止となってしまいました。

午前中の座学の目次を紹介すると、「剪定とは」、「花芽分化」、「剪定道具」、「基本的な枝の切り方」、「剪定の基本的な手順」、「剪定技術講座」、「剪定仕上がりイメージ」、「変わり種事例」、いずれも映像中心の講義で、どう説明すれば初心者に理解されるのかを心掛けて説明させてもらいました。

剪定といっても対象樹木が広葉樹なのか、針葉樹なのか、植えられている目的などにより対応が異なり、限られた時間

内にバランスよく説明することは結構大変でした。それでも剪定の基本と言われている、「樹冠」、「枝ぶり」、「濃淡」に関しては映像を使って何度も説明させていただいたので、少しでも頭の片隅に残ってもらえているのではと考えています。今回の剪定体験講習会は初めての事なので不慣れな点が多々あったと思います。今後また機会が頂けたらクイズ方式を取り入れたり、庭木の映像を見ながらみんなで討論を行うような参加型で楽しい講習会にしていきたいと考えています。庭木の剪定は基本さえ覚えれば決して難しいものではありませんので、大勢の方の参加をお待ちしています。



新人会員からのひとこと



堀 ほり 千鶴子 ちずこ

令和8年の新年を迎えた1月5日、主人がシルバーの事務所から帰ってきて「明日 面接」と言いました。

私は「新しい人が入ってこられるん？」とひと事と思っていたら、なんと私の面接でした。私は昨年の12月まで24年間、和裁をしていましたが、和裁教室が閉鎖しました。

わずか3cmの針で着物を仕立てていたのですが、シルバーに入会して初めての活動は針を鉋に持ち替えて灯籠の竹作りでした。

後で分かったのですが、女性が担当したのは初めてと知り、さぞ相手の方はやりづらかっただろうなと思いましたが、「り・く・り・う・ペア」と言って支えていただき感謝しています。

続いている活動は灯籠張りで先輩方に温かく迎えていただき楽しく和やかな雰囲気の中で作業ができ、とても良い時間を過ごさせていただきました。

まだ、入会して半年の間に沢山の方と出会い紙布も知れたり、関連でウォーキングに参加したりと目まぐるしい展開に混乱もありながら、これからの出会いや活動を楽しみにしています。

どうぞよろしくお願い致します。



▲紙布を使用した作品

私の趣味

事務局編

「登山」

住本 千春
すみもと ちはる

趣味は登山。といっても半日程度で登れるプチ登山によく行きます。黒滝山（竹原市）や火山（倉橋島）に登ったのをきっかけにハマりました。

頂上に登った時の景色は最高です。

美味しいランチを食べて、ハイキングコースを登るのが休日の楽しみです。

「水彩画」

小林 馨
こばやし かつる

65歳になる前、周りの人から「何するんですか？」とたずねられました。「ボチボチ…」と答えを濁していましたが、それも苦しくなり、とっさに「絵を書くよ…」と答えたのが水彩画を始めるきっかけでした。そして途中で止めないように水彩画教室に通い始めま

した。

景色の良い所に行って写真を撮り、セブンで印刷しそれを見て描きます。定規を使わないので建物の柱等が曲がりますが、それが味というのだそうです。写真通りに書かなくてよいよ、写真通りを狙うと写真を超えられないよ…と師匠に言われます。うーん、それはそうなんですが…。

スランプが熱が冷めたか、最近筆を持つ頻度が少なくなってきた、これはまずいと思っていたら、展示会参加指令がお師匠から出ました。まだ何を書くか決めていませんが、もしお暇でしたら次の画廊に見に来てください。

第3回 Art Black Carnival 2026
広島市中区鉄砲町 (株)ブラック画材
7月23日～28日



▲松江城風景

「神社散策」

古川 朋子
ふるかわ ともこ

私の趣味は、神社へ散歩を兼ねて参拝することです。人懐っこい三毛猫の「みみ」ちゃんがいる路地を抜け、99段の階段を上がつて本殿にお参りすると、心に風が吹き抜けるようにすっきりします。街を見渡しながらか階段を下り、帰り道でもう一度「みみ」ちゃんに挨拶をして家へ戻ります。

ときには遠方の神社を訪れるのも楽しみです。この頃は、母と並んで歩くのを嫌がりがちな息子が「長野県の諏訪大社へ行きたい」と言ってきたので、張りきって予定を立てているところです。

「家庭菜園」

坂口 俊治
さかぐち としはる

シルバーに入ってから今年でちょうど10年が経ちました。「私の趣味」では、いろいろある中でいまだに達成されていないことが1つあります。それは、オリーブの実を木いっぱいにならせることです。

オリーブを栽培するきっかけは、農地を購入して翌年農地委員会から電話で購入した土地について何もしないですねと尋ねられ、どうにかしますと回答したことからです。

この時、レモンかオリーブどちらにするか迷っていると、レモンには補助はなくオリーブは開墾、苗木など補助が付くことを知り、オリーブを植えることにしました。しかし、当初はイノシシに苗木を掘り起こされたり枝を折られたりしながらも5年が経ち、オリーブの木も腕ぐらいの太さになり喜んでいたところ、今度はオリーブの大敵アナアキゾウムシにやられて数本が枯れ、次の年には葉巻虫で葉っぱがやられ、また次の年に水不足で落葉しました。このようにオリーブの木の育て方を何も知らない自分を思い知らされましたが、今年は花の付きは多くはないが来年に向けて手入れをしています。また、話がかわりますが2年前から日本ミツバチ養蜂をはじめました。同級生が養蜂をしているので心強いです。モットーである「継続は力なり」を胸に頑張っていきたいと思っています。

調理補助事業に参加して

佐山^{さやま} 小百合^{さゆり}

令和6年3月スタートの民泊調理補助、早や2年を過ぎました。

依頼がある時は月に1〜2回位の事ですが、なかなか訪問し食事の手伝いをするという事は、経験のない事でとても不安！苦手！頭の中でマイナスな事ばかり考えていました。

そんなスタートで、気持ちも重く訪問する事が気になっていました。

そんな状態でのスタートでも慣れた事もあり又、利用者さんが心良く受け入れてくださる事もあり、何より、その頑張りに元気をいただき、気持ち良くこの事業に参加出来るようになりました。

コミュニケーションも深まり、民泊受入れの目的についても人間力を高める（生きる力）のアドバイス等について、お話をいただき人生の勉強もさせていただいています。これからも人生の先輩として、ご指導いただきたいと思っています。

食を通しての関りではありませんが、皆さんが笑顔になれるように、お役に立てればと思っています。

民泊を通して、江田島の思い出が心に残れると思います。これからも楽しく活動していきたいです。

女性部会って何してるの？

おわた^{おわた} 郁美^{いくみ}

江田島市シルバー人材センターには、全ての女性会員対象の「女性部会」があります。

色々な仕事をする中での情報交換、不安や悩み等を出し合って話し合うことで、一人ひとりの問題解決や心の安定に繋がります、仕事に積極的に取り組めるようになったり、気持ちが切り替わったりします。

また、会員が持っている得意な技術や知識等を活かして、女性部会として新たにどんな活動ができるか、催しへの参加等を考えることもしています。

集う場はシルバー本所作業室で、日時を決めて誘い合って集い、和気あいあいと話し、楽しい時間を過ごすため、もちろんおやつを持ち寄ることも忘れていません。時には市内に新しくできたカフェ情報で盛り上がります。

今まで全く知らなかった会員同士が顔見知りとなり、新たな繋がりや輪ができることで仕事はもちろん、シルバー以外の地域活動に広がっていったりもします。

家に居るだけでは経験できない人との繋がりや、地域・社会との繋がりができ、これからの楽しみや生きがいになります。



ていくのではないかと思います。
みんなが集い話したり笑いあったりすることで、自分と同じだったり違う考え方に会えることで、自分の物の見方や考え方に自信を持ったり変化したり、改めて自分を見直す機会になることもあるかと思っています。
難しいことは抜きにして、みんなで一緒にお茶しながら過ごす時間は、本当に楽しい時間です。

入会してよかった

いしだ
石田 喜代美

私がシルバー人材センターに入会してよかったと思うことは、まず色々な人と知り合えたことです。働き始めてからは、同年代の方々と顔見知りになり、仲間が増え、毎日がいつそう賑やかになりました。これまでよりずっと外出が楽しくなり、日々の生活に張り合いが出てきたように思います。それから、働いた分が自分の収入になるので、ちょっとしたランチやお茶も気兼ねなく楽しめるようになりました。

体に大きな負担もなく、仕事の後も出かけたり、好きなことをしたりと、毎日を元気に過ごしています。無理のない範囲で働けるので、プライベートの時間もじっくり楽しめるのがありがたいです。そして何より、どんな小さな仕事でも『誰かの役に立っている』と感じられることが思っていた以上に嬉しいことでした。「ありがとう」と声をかけていただくこともあり、なんとも誇らしい気持ちになります。年を重ねても必要としてもらえることが、こんなにも励みになるものと改めて感じています。

シルバー人材センターの入会が毎日の元気の源になっています。思い切って入会して本当によかったです。これから元気なままに生きていきたいと思っています。



盆灯籠の注文受付中！

シルバー人材センターでは、盆灯籠の注文を次のとおり受け付けています。

販売本数 1, 111本（本数に達したら締め切ります。）
販売価格 1本 500円（税込）

受付時間 平日 8時30分から17時まで
申込先 （公社）江田島市シルバー人材センター

電話 （42）5211

※盆灯籠は事務所に直接取りに来てください。



公益社団法人 江田島市シルバー人材センター互助会役員選出

5月29日（金）互助会総会において、次の方々が役員に選出されました。

よろしくお願いします。

会長 坂口 節夫
幹事 花尾 淳夫
幹事 佐山 鑑一
幹事 田中 隆夫
幹事 香川 裕子
監査 石田 喜代美
監査 岡田 信行
顧問 渡辺 正人
書記 久保 久美
会書 古川 朋子

編集

広報委員

委員長 堀川 和利
副委員長 香川 正文

委員 住田 直記
委員 二宮 丈志
委員 加藤 博子
委員 川霜 博道
委員 大下 郁美
委員 石田 喜代美

事務局

理事 渡辺 高久
常務理事 志茂 典幸
監事 土手 光洋
職員 久保 久美
職員 山本 真悠子

市民の皆様へ

シルバーワーク

プラザの利用料について

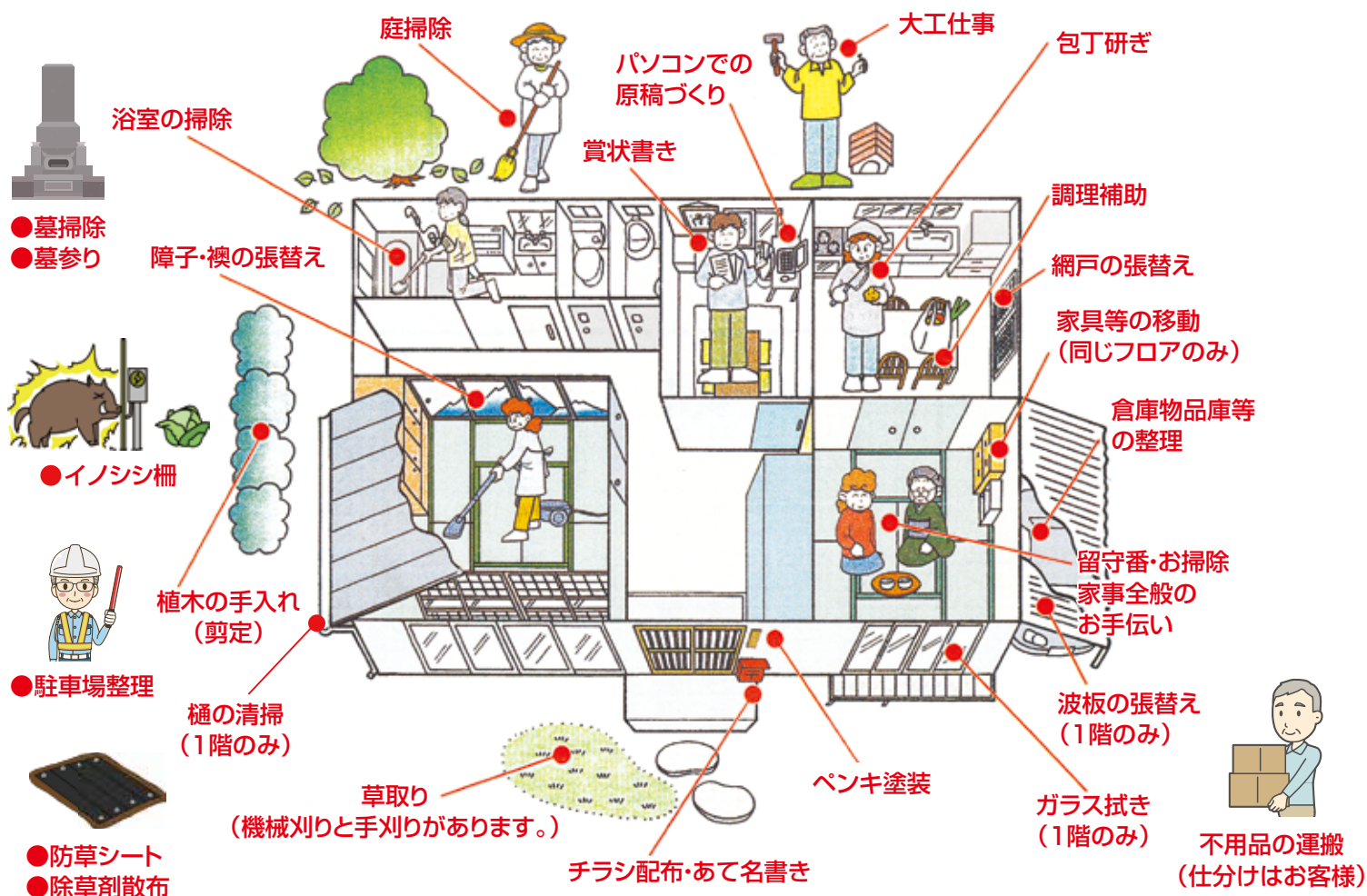
について

シルバー人材センターの研修室及び和室を自主グループ等の会合で利用することがありますので、ぜひご利用ください。お申込みは電話（42）5211まで。

会議室等名	利用単位	利用料金（税込）
研修室	1時間につき （1時間未満切り上げ）	330円
作業室兼研修室（和室）	1時間につき （1時間未満切り上げ）	300円
冷暖房費（共通）	使用料の5割 （10円未満切捨て）	

（公益上又は特に必要と認められる場合は、利用料金を減額又は免除することができます。）

シルバー人材センターは こんな仕事をしています。



空き家管理サービス事業

空き家が放置されますと、想像以上に荒れてしまい環境不全となり、周囲の皆さんに迷惑がかかったり、事故や事件の発生につながります。

- 1 対象者
江田島市内に空き家を所有されている方
- 2 基本業務
 - (1) 外観目視点検 (外壁・窓・雨どい)
 - (2) 庭木・雑草の状態確認
 - (3) 報告書作成
 - (4) 草刈り、除草、剪定、伐採
- 3 利用料金 (税込み)
 - (1)~(3) 1回 3,300円
 - (4) 別途見積り

詳しいことは、当センターにお問い合わせください

気になっているの
けど…
どうしよう?!

